

福利厚生事業の状況を公表します

1 福利厚生事業の概要

市町では、地方公務員法第 42 条に基づき、職員の健康、元気回復その他厚生に関する福利厚生事業を実施しています。

【定期健康診断の実施状況（平成 20 年度）】

区 分	市役所	病 院	計
対象者	350 人	263 人	613 人
受診者	306 人	257 人	563 人
受診率	87.42%	97.7%	91.8%

健康診断の事後措置として、受診した職員を対象に産業医が健診結果を評価、健康相談や医療機関受診のためのアドバイス等を実施しています。

2 その他の主な福利厚生事業の概要（平成 20 年度）

【メンタルヘルス事業】

職場におけるメンタルヘルス対策として、ストレス予防体操を職員自らが自分のストレスに気づき、自分にとってのリラックス法やストレス対処法を探すことによって、職員の心身の健康保持・増進に役立てていくことを目的に実施しました。

【被服の貸与】

従来、女性職員に貸与していた制服の更新は行わないこととし、平成 20 年度より自由な服装としています。

【職員互助会の運営】

職員の福利厚生事業を円滑に行うために御前崎市職員会を組織しています。

当職員会は、会員相互の親睦及び福利増進を図ることを目的として、市長部局、教育委員会部局、水道企業部局（病院職員は除く）などで構成されています。

平成20年度の職員会の運営については、会員367人（平成20年4月1日現在）の会費（給料月額1,000分の4を毎月徴収）とその他自己財源及び公費（予算の定める額）を原資として各種事業を実施しています。

平成20年度職員会事業費は次のとおりです。

総額 10,609 千円（うち、市補助金 2,750 千円）

平成 20 年度職員会事業について、その概要をお知らせします。

【会費で賄っているもの】

各種慶弔費、人間ドック助成（日帰り 3,000 円、1泊2日 5,000 円）、インフルエンザ予防接種助成（1件 1,000 円）、永年勤続給付、退会給付など

【公費と会費で賄っているもの】

テーブルマナー、職員臨時総会、サークル活動助成、日帰り旅行など

【公費で賄っているもの】

各種リクリエーション活動助成、球技大会など